

昭和六十一年度



ブラウンハイム
自治会
昭和61年6月

6月15日は
「父の日」

月15日は
父の日」

五十三年十月に発足した自治会の活動も、早や私達九期の階段委員が受け持つことになり、早い階段では二度目の勤めにもなっています。御承知のように自治会の活動は全くのボランティア活動ですが、発足以来会員相互の親睦と健康で快適な住環境づくりの目標に向って、その年輪を増す毎に、着実に積み上げられ定着してきました。

行政からのお知らせの回覧、配布などの小さなことから、自治会独自の催しまで、私達の日常生活のなか

会長あいさつ

昭和六十一年度の自治会活動は、四月六日に開催された定例総会において、活動方針と予算が可決承認され、その後、階段委員定例会、各部会により具体化しつつあります。会員各位の御理解、御協力を、お願いします。

に深いかかわりと役割を担つてきました。

に深いかかわりと役割を担つてきました。また周囲をとりまく環境の整備、単一自治会として解決できない問題の取りくみに、連合自治会への協力等々、今日まで築きあげた先輩達の努力に、私達は、その成果を参考に、後退させないよう努力し、各委員各部の自主性を尊重し、誰にも参加しやすく、形にとらわれない運動を目指して主体性のある自治会の運営に、心掛けたいと思つています。

会員各位の御指導、御協力、運動への参加を、よろしくお願ひ致します。

次に組合員相互の協調ですが、第一に月例の清掃への積極的な参加、これは全員の庭を全員できれいにを目指に、これからも頑張っていきたいと考えています。第二に、ペットの問題です。入居時に共同生活の規則をご覧になつたと思いますが、もう一度、全員で考えたいと思います。現実に管理組合に対してクレームもきてします。犬猫等自分の家で飼えれば子供同様、いやそれ以上に可愛くなつていると思いませんが、共同生活という観点から問題があ

かゝった七、八月の頃にほどんど時を同じくしてここBHに入居した人達が、ようやく半年を過した頃有志の呼びかけと自治会の斡旋により、高齢者同士の親睦と融和を目的として 54年3月18日に結成されました。

ります。以上、ご協力のお願いを挙げました。

自治会との関連でもう一つ忘れてはならない問題として、防火防災のシステムがあります。これは万が一発生した場合の各人の役割の明確化、起こらない様にする対策等、今後一体となって検討をしていく必要があります。

最後に自治会の、増えた発展を期待いたします。

○例会 每月第一日曜日
の午前中、集会所で歎談。
○会報 紙名「おもと」
毎月一回 28日発行。

○話を聞く会 名づけて
「茶ばしら談話会」。近隣
在住の名士から肩のこらな
い、身近で役立つお話を。
年二回（6月・10月頃）

○近郊散策 本期の初行
事は4月13日、総合公園に
お花見でした。このあと、
本牧の八聖殿や金沢の海の
公園を予定。

○会員数 現在女14名に
男4名の計18名。平均年齢
は今年の満齢で74歳です。
○代表者 現会長（第八
期）は鷺田徳雄です。

最終目標には昔の青年団のような、青年を主体とした組織づくりがあると思われるが、今日、受験にしつけられ、ふるいにかけられている世の中ではそのような組織化は不可能に近いことだと思われる。

金沢シーサイドでは約20名で地区協議会を構成しており、昨年度は独自行事としては、金沢自然公園までの合同ハイキング

二、富岡総合公園でのウォーキング

三、野島公園での豚汁パーティ

私が、青少年指導員を名乗るもおこがましい話であるが、厚顔無恥で二年間を過ごさせて頂きます。

◆ 民生委員 ◆ 児童委員 ◆ (重富)



（三瀬）
二一一一〇二
七七一四五三二

ます。お年寄りの方々も、皆良いお顔をして幸せそうですし、小学生は学区内地域の一斉清掃で、一生懸命仕事をしている姿からは、とても、今、世間で言われている、いじめや非行等、考えもつきませんが、まだ金沢区は、非行少年のモデル地区になつておりますので、学校、家庭、地域が一体となつて、子供達を守つて行かなければと思っていました。最初、一丁目より三丁目まで十六名の民生委員でやつておりましたが、現在は増員して二十一名になり仕事も非常にやりやすくなりました。

又、私達の仕事は、自治会の青少年指導員さん、子供会の役員さんと同じ様な役割をしておりますので、地域の皆様、自治会のご協力を、特によろしくお願い致します。なお、証明、その他のご用がございましたら、いつでも、お気軽に、お声を掛けて下さい。

毎日の暮らしの中では、絶えず、火災の危険が伴います。タバコ、天ぷら鍋、石油ストーブ、ガスもれによる引火爆炸発等……。火事は早く見つけて早く知らせる。早く消す。早く消す。消防器は、使える物を使える所に（ストーブや、ガスステーブルの側では、火が出た時に消火器が取れなくなる）。浴そうには、水を入れて置くと良い。

● 防火防犯部

巡回バスによる、健康診断の受診をお勧めします。早期発見による、適切な対応は、人生八十年時代といわれる現代に望まれることです。「快適で、明るく楽しい、人生は、健康な体から。」（荒井）

今年度の文化部活動は例年通り、手芸教室と作品展を中心にやつていきたいと存ります。手芸教室では会員のみな様との親睦をはかり、又、自分で作品を作りあげるという喜びを味わっています。こんな物を作つてみただけたらと思っておりました。こんな物を作つてみたらどうか、とか、あんな物が作りたい、など御意見がありましたらどしどし申します。

● 青少年部

青少年部の活動は、ブランハイルム子供会との年間行事計画を立てることから始まりました。例年通り皆様それぞれに仕事を持つて送つていることを痛感されたり、子供さんが小さかつたりで毎日忙しい日々を送られました。そこで部の活動も無理のない、尚かつ、参考対象者の巾を広げ、費用とを考えますと、なかなか、むづかしく、県の施設を利用することにしました。七月六日、県立青少年センターでの工作教室（皮のキーホルダーの製作と、プラネットリュームの観覧）を実施致します。又、夏休み中のラジオ体操の参加を例年通り行ないます。